

反応型けい酸塩混合型表面含浸材の下地改質工への適用性

反応型けい酸塩混合型表面含浸材と防水シートの付着強さ試験

1. 試験概要

反応型けい酸塩混合型表面含浸材が、防水シートの付着性を阻害しないことを、反応型けい酸塩混合型表面含浸材塗布後、防水シートを施工した試験体での付着強さ試験により確認した。

2. 試験体

基板

モルタル基板 普通ポルドランドセメント使用

配合：水セメント比 (W/C) = 50 %

寸法：角柱 100×100×400 mm

表面含浸材

反応型けい酸塩混合型表面含浸材：L-OSMO 反応型 SG (標準塗布量 200 g/m²)

(けい酸リチウム・けい酸ナトリウム・けい酸カリウム配合)



防水シート

防水シート：床版防水・橋面舗装用

プライマー：速乾接着剤

3. 試験方法

基板の打設後 40 日間経過後に【L-OSMO 反応型 SG】を標準量塗布し、塗布後 14 日間経過後に防水シートを施工し、施工後約 2 ヶ月経過後に引張試験機を用いて付着強さ試験を行った。



写真1 速乾接着剤塗布状況



写真2 防水シート貼付後、試験体を載せ均一に貼付けている状況



写真3 治具の接着状況



写真4 治具周囲への切り込み

4. 試験結果

試験結果（接着強さ、破断箇所）を表1に示す。破断箇所の状況を写真5～6に示す。

表1 付着強さ試験結果 防水シート

| 品名 | | 接着強さ (N/mm ²) | 破断箇所 |
|-------|--------|---------------------------|---------------|
| 防水シート | 無塗布 | 0.9 | 防水シート内の繊維面で破断 |
| | 反応型 SG | 0.9 | 防水シート内の繊維面で破断 |

破断箇所の状況：防水シート



写真5 破断箇所の状況

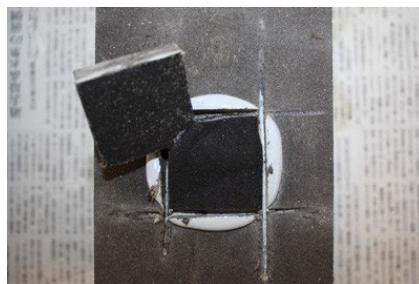


写真6 破断箇所の状況（拡大）

反応型けい酸塩混合型表面含浸材【L-OSMO 反応型 SG】の無塗布、塗布で接着強さに差異は見られなかった。反応型けい酸塩混合型表面含浸材が、防水シートの付着性を阻害することは確認されなかった。

※含浸しきらず表面に残存した薬剤の洗浄は必要です。

※本試験結果をもって全ての表面被覆材と【L-OSMO】シリーズの付着性を保証するものではありません。施工の際は、サンプルをご提供しますので相性確認をお願いします。

以上